

令和 3 年 3 月 4 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学人間文化研究科

教授 上田 敏丈 電話 : 052-872-5160



JAF

《産学連携活動》コロナ禍でもできる企画とは？

幼児向け交通安全啓発活動の報告会を開催

名古屋市立大学（名古屋市瑞穂区）では3月9日（火）に、JAF（一般社団法人 日本自動車連盟）愛知支部（支部長 寺町一憲）と連携し、本学の学生が企画した幼児向け交通安全啓発活動についての報告会を開催いたします。

・開催の目的

今年度、名古屋市立大学上田ゼミ（人文社会学部心理教育学科）と JAF は、愛知県内の交通事故を減らし、安全なまちづくりに貢献することを目的に産学連携活動をおこなってきました。本報告会では、一年間の活動の総括と製品化に向けた JAF への提案発表を行います。



研究室での打ち合わせの様子

・開催の背景

本活動は、「交通安全意識を早期に育み、大人になってもその意識を持ち続けてほしい」という JAF と保育学専攻学生の想いからスタートしました。今年度は「コロナ禍でも自宅で自主的に学べる交通安全教材づくり」をテーマとして、YouTube 動画や配布用教材の制作に取り組んできました。来年度も学生の柔軟な発想を取り入れた交通安全活動を継続していく予定です。



学生が作成した動画の一場面

「幼児のための交通安全を学ぶ教材を考える」報告会概要

- 【日時】 2021年3月9日（火）10:00~12:00（予定）
- 【会場】 名古屋市立大学滝子キャンパス 1号館 201教室（名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1）
- 【内容】 学生が制作した動画作品と啓発教材についての発表、JAFによる講評
- 【参加者】 名古屋市立大学上田ゼミ 4年生 3名・上田敏丈教授（人文社会学部心理教育学科）、郡健二郎学長・山本明代人間文化研究科長、JAF職員